

ほこた市

令和4年4月発行 No.67



議会だより

新しい学び舎でドキドキわくわくの新生活が始まります ～大洋小学校入学式～



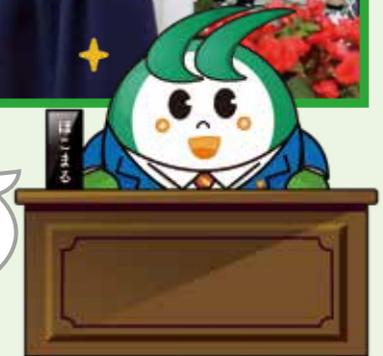
令和4年第2回定例会の予定……表紙

議会映像配信のお知らせ



生中継・録画中継で
本会議を傍聴できます。

2本の修正案が
可決されたよ！
確認してみてね！



銚田市マスコットキャラクター ほこまる

- 令和4年度予算特集…………… P2～5
- 令和4年第1回定例会の審議結果は？ …… P6～9
- 会派代表者質問の内容は？
 - 2会派が質問しました…………… P10
- ここが聞きたい！一般質問
 - 11人が質問しました… P11～17
- 請願審査結果は？…………… P17
- 令和4年第1回臨時会の審議結果は？ …… P18
- 令和3年度議会報告会開催報告…………… P19

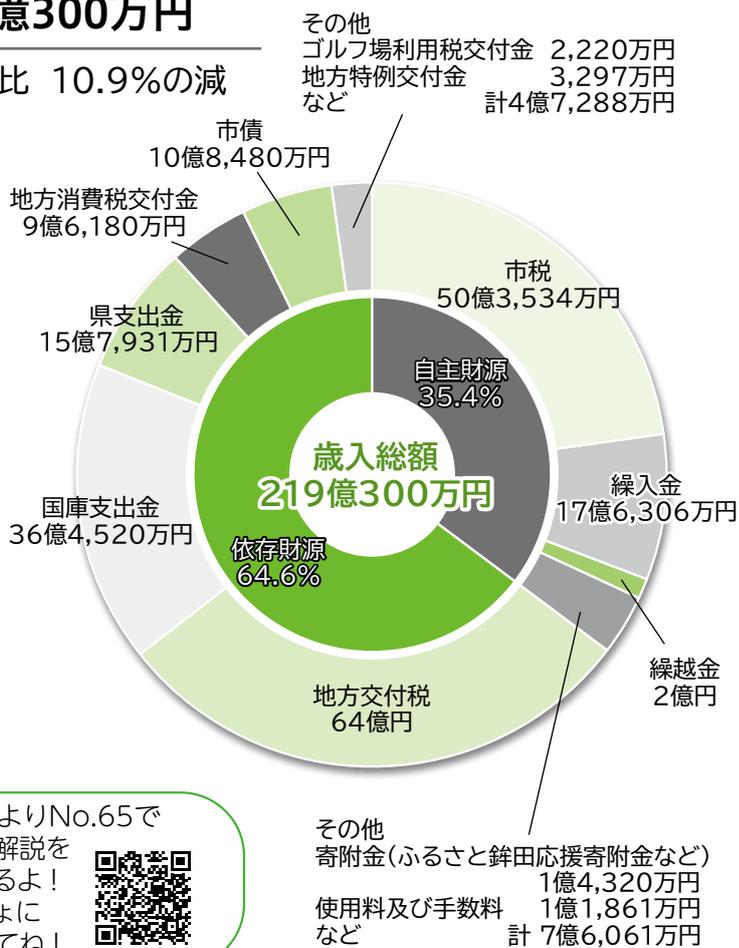
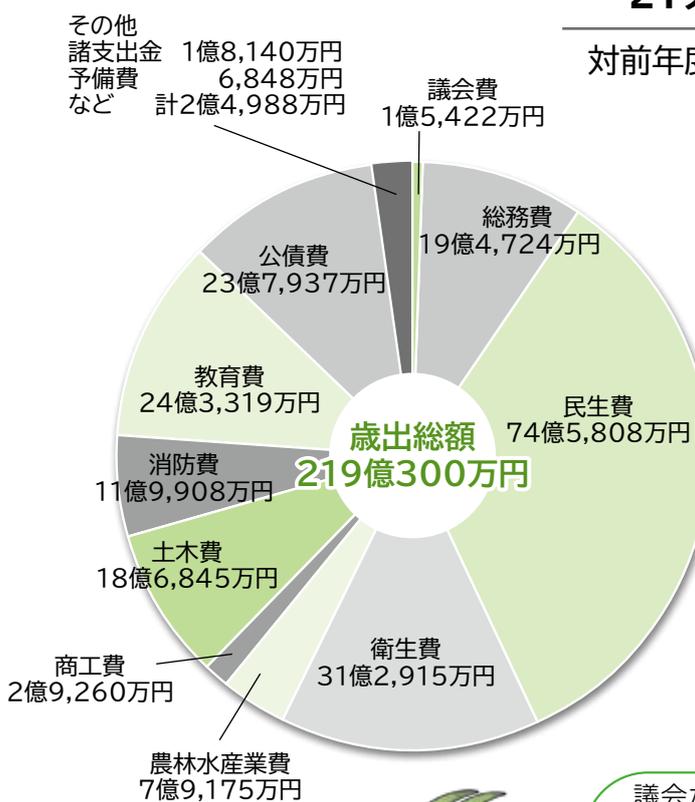
修正案を可決しました

円から219億300万円へ削減

一般会計予算

219億300万円

対前年度比 10.9%の減



議会だよりNo.65で用語の解説をしているよ！
いっしょに見てみてね！



その他寄附金(ふるさと鉾田応援寄附金など)
1億4,320万円
使用料及び手数料
1億1,861万円
など
計 7億6,061万円

会 計 名	本 年 度 予 算 額	増 減 額	増 減 率	
一 般 会 計	219億300万円	△26億8,600万円	△10.9%	
特 別 会 計	国民健康保険	69億2,521万円	△320万円	0%
	後期高齢者医療	6億4,013万円	1,457万円	2.3%
	介護保険	51億3,774万円	1億1,013万円	2.2%
	農業集落排水事業	2億2,617万円	△788万円	△3.4%
企 業 会 計	水道事業	19億5,603万円	△3億3,486万円	△14.6%
	下水道事業	7億2,193万円	1,664万円	2.4%
合 計	375億1,020万円	△28億9,060万円	△7.2%	

※予算額は四捨五入により記載しているため、合計等が一致していない場合があります。



令和4年度予算案を集中審議 一般会計予算

一般会計予算219億9,800万

令和4年度一般会計修正案 削減総額9,500万円

○大洋小学校人道橋代替案（公用バス送迎）及び小中学校給食費実質無償化予算を削減する修正動議が提出され、可決されました。

学校教育総務事業予算 1億4,154万円削減

公用バス運行事業予算 194万円削減

※一般財源については予備費へ充当 4,848万円増額 （詳細についてはP 8へ）

令和4年度注目の事業を Check

(仮称)銚田市子育て・コミュニティセンター整備事業

※イラストはイメージです



6,734万円

主な事業

飯名地区市有地利活用計画に基づき基本設計及び実施設計の策定。また開館に向け管理運営計画の策定を行う。

新銚田駅リニューアルへ！

公共交通対策事業

1億4,131万円

主な事業

エレベーター設置等を行う鹿島臨海鉄道株式会社に対し、補助金の交付を行う。

新銚田駅周辺再整備事業

9,532万円

主な事業

新銚田駅ロータリー再整備工事、待合室改修工事及び新銚田西区の親水公園改修工事を行う。

・3D都市モデル利用促進事業(2,200万円)

県内で唯一、国土交通省の大型プロジェクト「3D都市モデル事業」の対象都市に選定されていることから、国とタイアップし、まちづくりや魅力発信のアプリケーション開発を行う。

・地域包括支援センター運営事業(2,197万円)

地域包括支援センターの業務は高齢化の進行と比例し増加、内容は複雑化していることから、迅速で細やかな相談等に対応するため民間事業者の委託型地域包括支援センターを1箇所設置する。

・銚田南児童クラブ環境改善事業(1億2,087万円)

銚田南小学校敷地内に新たな公立の放課後児童クラブを設置する。



市HPで令和4年度予算書及び予算に関する説明書が公開されています。



予算書はこちら



予算に関する説明書はこちら



予算特別委員会

委員構成

委員長 二重作 茂兵衛
 副委員長 根岸 眞
 委員 議長を除く議員

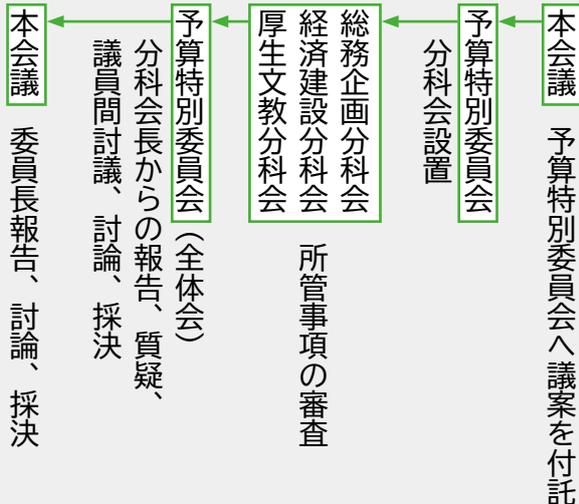
3月10日設置

予算特別委員会は、常任委員会ごとに分科会を設置し、集中審議を行いました。

○分科会とは

委員会の審査又は調査を効率的に行うために設けるもの。予算・決算委員会において、審査の能率向上を図り、詳細な検討を行うために置くもの。

○流れ



全体会

【3月18日】

3月18日に行われた予算特別委員会では、各分科会で審査された議案の審査経過が報告され、その報告に対する質疑を行いました。

続く議員間討議では、2点の予算について意見が集中しました。

1点目は大洋小学校人道橋整備の遅れに伴う代替案としての公用バスでの児童送迎。他学区の徒歩通学している通学路2キロ未満の児童との整合性がとれないという反対意見がある一方で、安全な通学のためにはやむを得ないとの賛成意見もありました。

2点目は小中学校給食費実質無償化。財源確保の方策に対し疑問を呈する意見がありました。

その後、採決が行われ、議案第1号は可否同数のため委員長裁決により否決、議案第2号は賛成多数により可決、議案第3号から第7号については全会一致により可決されました。

◎令和4年度鉦田市一般会計予算を否決

主な討論

議案第1号 令和4年度鉦田市一般会計予算

賛成

新型コロナウイルス感染症対策はもとより、人口減少対策など喫緊の課題に対処しつつ、将来の子どもたちに誇れるまちづくりを実施していかなければならない。子ども家庭総合支援拠点の設置、小中学校給食費の実質無償化など、特に子育てや教育環境の充実に向けた提案がなされている。また、農作物被害への対策としてサツマイモ基腐病対策事業、将来を見据えた取り組みとして、自治体DX推進事業、3D都市モデル事業が計上され、懸案であった飯名地区市有地の活用方策として(仮称)鉦田市子育てコミュニティセンターの整備が具体的に提示されている。さらに鉦田市の玄関口である新鉦田駅へのエレベーター設置、待合室改修及び駅前ロータリーの再整備、鹿島灘海浜公園一大拠点化の推進など、まちの発展を推進するために期待の持てる事業が多く盛り込まれている。

いくつかの事業においては、更なる精査、協議が必要であると思われる点もあるが、思い切った人口減少対策も必要であり、市長が新たに掲げた「7つの基本政策」や「未来を紡ぐ好循環のまちづくり」をしっかりと進めて欲しいと期待し賛成する。

反対

約1億4,000万円の巨額予算を投入する給食費実質無償化は、子どもたちへの持続的で安定した栄養価を考えた事業とは言い難いものがあり、先に物価上昇による給食提供への影響軽減等を検討すべきと考える。さらに予算の確保策についても、新規の予算を獲得した訳でも事業の効率化による財源確保でも無いため、市民生活の環境改善事業の削減に繋がることは明らかである。

また、人道橋完成時期の遅滞による代替案として大洋小学校の子どものみに2キロ以内でも公用バス運行事業の予算を使い、一部バス通学させることは、現在も跨線橋を使用する中学生を含めた子どもたちがいることと整合性が取れない。

真に子育て環境の充実、家計負担の軽減や人口減少に繋がる事業と市民、特に子どもたちの健康と安全を蔑ろにした事業推進不備の猛省を求め反対する。



総務企画分科会

【3月14日】

主な質疑

安全で安心なまちづくりを

問 防犯カメラ及び防犯灯の設置箇所及び設置数は。

答 防犯カメラは銚田警察署と協議し7箇所設置候補地があり、令和4年度は3箇所設置予定。防犯灯は市内中学校を中心に200基及び地区要望に対応するために100基を予定。なお、どちらも関係機関と協議し緊急性の高い箇所から整備する。

飯名地区市有地利活用基本計画を策定

問 (仮称)銚田市子育て・コミュニティセンター基本計画のパブリックコメントの周知方法及び内容は。

答 広報ほこた1月号及びホームページで周知し、6件の意見があった。内容としては多目的フロア客席数増設やスケールパークの設置などの意見があった。なお、2月末に基本計画を策定した。

経済建設分科会

【3月15日】

主な質疑

サツマイモ基腐病対策強化へ

問 サツマイモ基腐病対策事業の予算に対し、補助事業項目が多いのではないか。

答 先進地事例を参考にすることでサツマイモ基腐病を拡大させないための施策。また限度額を設け、広く多様な農家層が利用できることを周知していきたい。

国道51号子生地区道路整備の進捗は

問 国道51号子生地区道路整備の用地交渉の進捗状況はどのようになっているのか。

答 現在把握している対象は78件あり、契約締結は18件。3年をめどに事業を進め、現在住宅等を含まない土地から契約を行いつつ、各戸訪問を行っている。

厚生文教分科会

【3月16日】

主な質疑

人間ドックが一部助成に

問 人間ドック受診費用の一部助成の事業内容はどのようなものか。

答 国民健康保険加入の40歳以上で市の健診を受けない方が対象で助成額は15,000円。また、75歳以上の方については、後期高齢者医療の中で費用助成を行う。

通学路の安全確保を早急に

問 大洋小学校の人道橋代替策が公用バスに決定した理由は。これにより他の市民の公用バス利用を妨げるのではないか。

答 跨線橋に警備員配置や民間バス借上などの案もあったが、安全面やコスト面で公用バスに決まった。なお、他の公用バス利用には支障はない。



令和4年第1回定例会

3月1日(火) 本会議

・開会

・会議録署名議員の指名

・会期の決定

・諸般の報告

・施政方針並びに市長提出議案説明

(議案第1号から第50号及び報告第1号)

3月3日(木) 本会議

・議案第1号提案説明・質疑・討論・採決

・会派代表者質問

・一般質問

3月4日(金) 本会議

・一般質問

3月9日(水) 本会議

・議案第8号から第50号質疑・討論・採決

(議案第18号に対する修正動議)

3月10日(木) 本会議

・議案第1号から第7号質疑

(令和4年度当初予算案)

・予算特別委員会の設置

・市長提出議案説明(議案第51号及び第52号)

3月14日(月) 総務企画分科会

3月15日(火) 経済建設分科会

3月16日(水) 厚生文教分科会

3月18日(金) 予算特別委員会(全体会)

3月23日(水) 各常任委員会

3月25日(金) 本会議

・議案第1号から第7号委員長報告・討論・採決(議案第1号に対する修正動議)

・議案第51号及び第52号質疑・討論・採決

・議案第2号及び第4号提案説明・質疑・討論・採決

・議案第3号提案説明・委員会付託

・請願第04-1号委員長報告・質疑・討論・採決

・閉会

各議員の賛否が分かれた議案等

会議名	議案等	議員名													討論		採決結果					
		土子勝也	羽成洋一	鬼澤治男	高埜栄治	井川倫士	亀山彰	二重作茂兵衛	小沼勝	根寄真	水上美智子	入江晃	岩間勝栄	井川茂樹	米川宗司	山口徳		田口清一	堀田正衛	高野衛	賛成	反対
第1回定例会	【修正案】 令和4年度鉾田市一般会計予算に対する修正動議	○	○	●	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	●	堀田 井川(倫) 亀山	水上 鬼澤	可決
	【原案】 令和4年度鉾田市一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	高野	-	※修正可決	
	令和4年度鉾田市国民健康保険特別会計予算	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	小沼	高野	可決
	【修正案】 令和3年度鉾田市一般会計補正予算(第14号)に対する修正動議	○	○	●	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	●	堀田 井川(倫)	水上	可決
【原案】 令和3年度鉾田市一般会計補正予算(第14号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	鬼澤	-	※修正可決	

○：議案等に対して賛成 ●：議案等に対して反対 退：退席 欠：欠席 除：除斥 ※修正動議で可決された部分(修正部分)を除く原案の内容について可決

全会一致で可決した議案等

会議名	議案等
第1回定例会	第3号 令和4年度鉾田市後期高齢者医療特別会計予算
	第4号 令和4年度鉾田市介護保険特別会計予算
	第5号 令和4年度鉾田市農業集落排水事業特別会計予算
	第6号 令和4年度鉾田市水道事業会計予算
	第7号 令和4年度鉾田市下水道事業会計予算
	第8号 鉾田市行政財産の使用料徴収条例の一部改正について



市長提出議案概要はこちら



概要

令和4年第1回定例会は、3月1日から3月25日までの25日間の会期で開かれました。

議案は、市長から令和4年度各会計予算など計52件が提出されました。また、議員からは4件の議案及び2件の修正動議が提出されました。

なお、令和4年度各会計予算は、予算特別委員会に付託され、所管する分科会ごとで集中審議が行われました。(P4、5)

一般質問では、11人の議員から通告があり、学校跡地活用や市内道路整備状況などについて質問をしました。また、公明党銚田市議団及び絆ネットワーク銚田が会派代表者質問を行いました。(P10～17)

総務企画常任委員会では「入札審査」、「総合計画」についての所管事務調査、経済建設常任委員会では「水道事業の経営戦略の概要及び県水受給契約内容等」、「下水道事業経営戦略の概要及び市内広域接続等」についてなど5件の所管事務調査、厚生文教常任委員会では請願審査及び「介護保険制度」についての所管事務調査が行われました。(P17)

今定例会では、市長提出議案に対する2本の修正動議が可決され、原案については修正可決されました。なお、その他提出された議案はすべて可決となり、請願は採択されました。

また、議議案第1号、第2号及び第4号は全会一致で可決、議議案第3号は経済建設常任委員会へ付託し継続審査となりました。

全会一致で可決した議案等 / 報告を要する案件

会議名	議案等
第1回定例会	第9号 銚田市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について
	第10号 銚田市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について
	第11号 銚田市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について
	第12号 銚田市職員の給与に関する条例等の一部改正について
	第13号 銚田市個人情報の保護に関する条例の一部改正について
	第14号 銚田市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正について
	第15号 銚田市国民健康保険税条例の一部改正について
	第16号 銚田市放課後児童クラブ条例の一部改正について
	第17号 銚田市立学校設置条例の一部改正について
	第19号 令和3年度銚田市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
	第20号 令和3年度銚田市介護保険特別会計補正予算(第4号)
	第21号 令和3年度銚田市水道事業会計補正予算(第2号)
	第22号 令和3年度銚田市下水道事業会計補正予算(第2号)
	第23号 市道路線の変更について
	第24号 市道路線の認定について
	第25号 銚田市公の施設の指定管理者の指定について
	第26号 人権擁護委員の推薦について
	第27号～第50号 銚田市農業委員会委員の任命について
	第51号 令和3年度銚田市一般会計補正予算(第15号)
	第52号 財産の取得について
	請願第04-1号 高齢者向けアウトドア軽スポーツ施設の整備に関する請願書
	議議案第1号 ロシアによるウクライナ侵攻に断固抗議する決議について
	議議案第2号 通学路の交通安全の確保を求める要望書の提出について
	議議案第4号 高齢者向けアウトドア軽スポーツ施設の整備に関する要望書の提出について
	報告第1号 専決処分事項の報告について(損害賠償の額決定及び和解について)



農業委員名簿はこちら

継続審査とした議案

議議案第3号	銚田市小規模企業振興基本条例の制定について
--------	-----------------------



2本の修正動議が可決されました。内容を見てみましょう！

可決

議案第1号 令和4年度鉾田市一般会計予算に対する修正動議

【小中学校給食費実質無償化及び大洋小学校人道橋代替案(公用バス送迎)予算を削減】

●審議の経過



○厚生文教分科会(3月16日)

主な論点

財源は大丈夫なのか？(給食費実質無償化)

財源としているふるさと納税及び防衛省の交付金は新規で獲得したものではない。前年度充当している事業を圧迫している。また、ふるさと納税額は毎年度同じではなく不安定な財源である。

公平さに欠けるのではないかと(人道橋代替案公用バス送迎)

スクールバスを運行している他学区の通学距離2キロ未満となる児童は徒歩通学をしている。また、通学路に危険箇所が実在するのが現状で、今回の大洋地区の通学路に限った話ではない。

○予算特別委員会(3月18日)議案第1号 否決(詳細はP4へ)

○本会議(3月25日)

予算特別委員会委員長からの議案の否決の報告を受けた後、修正動議が提出され、賛否に関する討論が交わされました。

●修正案提案理由

人道橋代替案は、危険な通学路は他にもあること、対象となる児童の通学距離及び仮のバス乗降場所が学校から2キロ未満で他校のスクールバスとの整合性がとれない。また給食費実質無償化は、財源確保方法が現在充当している事業の充当先を変えて捻出したものであり、新しく獲得した予算ではない。これから新規事業が見込まれる中で、必要とする事業に充当することができない恐れがあるので反対だが、当初予算を否決することは、市民の生活に大変な混乱を招くことになるため、反対部分の予算を削減する修正案を提案した。

原案
賛成討論

- ・引き続きの新型コロナ対策、新鉾田駅のエレベーター設置、市民の交流の場となる(仮称)子育て・コミュニティセンターの設計費用、サツマイモ基腐病対策に対する助成、その他市民要求が反映されたものが多い。
- ・公用バスでの送迎は、跨線橋が狭く見通しも悪いので、他の学校の2キロ未満とは事情が異なるので配慮すべき。
- ・給食費実質無償化は防衛省の交付金が継続して活用でき、安定した財源を確保している。

修正案
賛成討論

- ・財源確保策は見かけ上の確保だけ。
- ・まずは給食の食材高騰対応、質の向上、給食センターの安全向上対策をすべき。
- ・通学距離2キロ以内の公用バス利用は他の学校との整合性がとれない。
- ・子どもたちの健康と安全を蔑ろにした事業推進不備の猛省を求める。

修正案
反対討論

- ・安全な通学のためには人道橋は必要であり、事業遅延の説明は受けている。
- ・代替案は執行部が内容を精査し決定したもの。
- ・給食費実質無償化は子育て世代への定住促進になる人口減少対策であり、コロナ禍により疲弊していることへの支援にもなる。

【審議結果】賛成多数(9対8)により修正案が可決

可決

議案第1号 ロシアによるウクライナ侵攻に断固抗議する決議について

2月24日、ロシア軍はウクライナ領に軍事侵攻を開始しました。国際社会の平和と安全を著しく損なう、断じて容認することができない暴挙であります。

力を背景とした、一方的な現状変更への試みは明白な国際法違反であり、国際秩序の根幹を揺るがすもので断じて看過できません。

そこで鉾田市議会では、ロシアの軍事進攻に断固として抗議するために、3月3日の本会議で決議案を全会一致で可決いたしました。



決議文はこちら





修正動議って何？

議員が議案に対し修正を行いたい時に修正案を添えて提出するもの。議員定数の12分の1以上の発議で成立する。

可決

議案第18号 令和3年度鉾田市一般会計補正予算(第14号)に対する修正動議 【大洋小学校人道橋工事請負費の増額予算を削減】

○本会議(3月9日)

主な論点

工事完成時期が令和5年2月に遅れる理由は？

当初、人道橋の完成は大洋小学校開校に間に合うような説明だったが、設計の納品時期、建設物の構造の決定、用地の選定、関係機関との協議など、多くの場面での遅れがあったため、実際には工事着工までに至らなかった。これらの点について、事務の怠慢と見通しの甘さを感じる。

建設工事費が1.5倍の約1億5,000万円の理由は？

児童の安全考慮対策や橋脚を鉄道敷地外に設置するため当初計画より橋梁総延長増加に伴うもので、当初計画の段階での協議不足を感じる。

質疑終結後、修正動議が提出され、賛否に関する討論が交わされました。

●修正案提案理由

大規模な事業変更について、事業費が1.5倍と膨れ上がったうえ、開校に間に合わないことにより反対だが、今補正予算は人件費や生活保護等総務事業の国庫支出金等返還金等の義務的経費があり議案すべてを否決してしまったら行政が滞ってしまうことから、統合小学校通学路整備事業(大洋小学校)にかかる予算を削減する修正案を提案した。

原案 賛成討論

- ・コロナ禍による減額も多くあるが、生活保護総務費や幼稚園費の扶助費など増額もある。
- ・繰越明許費も道路新設改良工事など重要な事業が追加、変更で26事業ある。
- ・人道橋は安全な通学路整備に必要不可欠であり、手順に不備があっても目的に不備はない。

修正案 賛成討論

- ・事業の遅延、工事費が当初より1.5倍も増額し、これまでの説明内容と大きな食い違いがあり不信感を抱く。
- ・事業目的が変わってしまっているため改めて事業目的の精査を求める。

修正案 反対討論

- ・大洋小学校開校にとって人道橋は必要。
- ・児童の安心安全な通学を最優先するため、早期の人道橋完成を求める。

【審議結果】賛成多数(9対8)により修正案が可決 → 人道橋建設事業は見直しへ。

大洋地区の通学路の整備に関する問題だけでなく、市内には通学路の危険箇所が多く実在するのが現状。通学路の交通安全の確保を図る早急な対応を強く要望することとした。

議議案第2号 通学路の交通安全の確保を求める要望書の提出について

3月25日に市内小学校の通学路の交通安全の確保を求める決議案を全会一致で可決し、市長及び教育長へ要望書を提出いたしました。

要望書全文はこちら



通学路の交通安全の確保を求める要望書(※一部抜粋)

小学校の施設整備に関しては着実に整備が進んでいるが、通学路の整備に関しては危険箇所が実在するのが現状である。通学路が2キロ未満となる児童生徒の徒歩通学の交通安全を確保するための、歩道、ガードレール、道路照明等の整備については万全な対策が講じられたとは言い難い。

昨年6月には千葉県八街市で飲酒運転のトラックが下校途中の児童の列に突入し5人が死傷する痛ましい事故が発生している。このような悲劇は絶対に起こしてはならない。

本市議会では、通学路の交通安全の確保を求めるため、早急に対応することを強く要望する。

なお、今後整備される旭中学校区統合小学校においては現段階で通学路の危険箇所を指摘する市民の声があるので、小学校の施設整備と並行して事業を進められたい。





問 会派で2月2日から本市の沿岸行政区区長宛てに「津波被害に係る防災対策危機管理実態アンケート調査」を実施した。地域の避難場所として地域公民館や地域の集落センターを位置付ける必要があると思うが、市長の考えは。

答 【市長】これまでの議会の中でも説明しているが、自主防災組織の具体的な活動を行っている区はほとんどない。

問 令和4年度の施政方針の中で飯名地区の市有地に、(仮称)子育て・コミュニティセンターの整備事業を推進するとの記載があるが、市長は本当に建設する考えはあるのか何う。

答 【市長】人口減少という鉾田市の課題やこれまでの飯名地区の市有地利活用に関わった皆様の提言に基づき、鉾田市の未来を育み、子育てに関わる若者の希望の実現、また市民活動の活

現在、未結成だった行政区からの自主防災組織の登録が進んでいる。コロナ禍であるが、機会を見て段階的に区長会議等で自主防災組織の具体的な活動内容について説明をしていく。

共助とは、地域や近隣の人々が互いに助け合い、協力し合う形づくりであると考えられるので、自分たちでできるものを取り入れていただく中で、市としての講師派遣や出前講座及

性を促し、幅広い世代の市民が集まり活動できる場所として建設を進めていく。

再質問 市長が今建設すると明言したので、飯名地区でのコミュニティセンター建設については、いろんな意味で市民が心配している場所である。

なぜかという点、本当に建てるのであればいいが、認定ことも園も今、厳しくなっており、庁舎

び防災訓練などの支援をしていきたいと考えている。

また、地域の公民館や集落センターを避難所として位置付けるには、自分たちで運営するための防災の意識や知識が必要であると考えるので、地域の皆さんで自分たちの住んでいる地域の実情をよく話し合い、地区防災計画を作成するなどして進めていくことが大切だと考えている。その過程において、市としても十分

の話も出てきている。そうなる点、また変更等が出て、方向性が変わってしまうという意味で心配をしている。

建設をするということが決まれば、いつ頃までに完成を目指していくのか何う。

答 【政策企画部長】建設については、市長が答弁したとおり、進めるということをやっている。

新年度予算で基本設計並びに実施設計を予算計上しているので、予算が可

な支援をしていきたい。

その他の質問事項

- ・ 未来につながる子育て支援及び教育行政について
- ・ 事務事業推進のための組織・人的配置について
- ・ 茨城県事業との連携とこの体制整備について
- ・ 新年度に向けた不妊症・不育症治療の助成制度や子育て家庭の支援策について
- ・ 総合計画に基づく市長公約と予算編成について

決されれば、基本設計については令和4年度の秋ぐらいいままでに、実施設計はその後約1年ぐらいいはかかると思っている。最終的に建設が始まれば、令和7年度ぐらいいままでに建設していきたいと考えている。

その他の質問事項

- ・ 子どもたちに明るい未来を持続可能なまちづくりについて
- ・ 防災・便利なインフラについて
- ・ 活気ある地域について



ここが聞きたい!! 一般質問

一般質問とは？

議員が市政全般の現状や方針などを問うものです。ここでは、一般質問を要約して掲載します!!

議員名	質問事項
鬼澤 治男 P12	1 コロナ禍におけるオンライン授業について
	2 市の施設に設置してある、サーモカメラ(非接触型体温計)の効果について
入江 晃 P12	1 新型コロナウイルスワクチン接種及び感染拡大防止対策について
	2 小中学校の通学区域について
小沼 勝 P13	1 サツマイモ基腐病侵入防止について
	2 学校跡地利活用について
亀山 彰 P13	1 鉾田市の公正公平に行われている事業実施手順について
	1 男女共同参画について
高野 衛 P14	2 家庭系指定ゴミ袋について
	3 道路と歩道の整備について
	1 市道12号線の進捗状況について
二重作 茂兵衛 P14	2 市道道路整備について
	3 三階城跡地について
	1 森林環境譲与税基金活用による道路周辺環境保全と経済振興策の取り組みについて
高埜 栄治 P15	2 本市 DX 推進と児童生徒の健康管理と生活・教育環境改善施策づくりについて
	3 改善されない公用車事故等の現状と管理一元化ならびに職員指導について

議員名	質問事項
井川 茂樹 P15	1 統合後に閉校になる小学校跡地の利用について
	2 水鳥湿地センターの整備について
	3 鹿島灘海浜公園の海の駅構想について
	4 技能実習生の入国制限について
水上 美智子 P16	1 統合する大洋中学校区小学校や旭給食センターの備品について
	2 「みんなで支え合いサービス事業」について
	3 高齢者向けスマホ教室について
土子 勝也 P16	1 農業支援について
	2 鉾田市デマンド型乗合タクシーについて
	3 新型コロナ対策について
井川 倫士 P17	1 通学路の安全対策と道路改修計画について
	2 負の連鎖を防ぐための子どもの貧困とこの対策について
	3 本市を支える地域コミュニティの将来的な在り方について

お知らせ
鉾田市議会ホームページで一般質問の会議録を公開しています!

- ①鉾田市のホームページへアクセス
「<http://www.city.hokota.lg.jp>」
 - ②市ガイド内の「鉾田市議会」をクリック
 - ③会議録をクリック
- ※今定例会の会議録は6月上旬公開予定です。



また、各議員の2次元コードを読み込むことで、一般質問の録画放送を再生できます。

鉾田市議会 会議録

検索





入江 晃
小中学校の通学
区域の再編検討を



鬼澤 治男
オンライン授業における
子どもたちの学力や年間の
授業時間の管理・計画は

問 鉾田市公立学校統合再編計画で予定している整備も旭地区の小中学校で完了する。それまでに通学区域の再編成をする考えがあるのか伺う。

答 【教育部長】現在の小学校と中学校の通学区域が一致していない地域があることは認識している。理由として、中学校通学区域の設定が統合小学校の設置される以前の通学区域になっているためである。このよ

問 休校に追いやられた子どもたちの保護者の中には、学力低下を心配する方がいるが、実際の教育現場からはそのような兆候や実情の報告が上がっているのか。また、年間の授業時間の管理・計画はどのように進めているのか伺う。

答 【教育部長】臨時休業による学力の低下については、その兆候や実情の報告は上がっていない。1月に行われた学力診断テストでは、これまでの学習の積み重ねもあり正答率としては県平

均と同等で、学年が進むにつれ上がってきている。今後臨時休業期間については、定着度を確認した上で、必要に応じて復習の時間を設けるなどして対応する。

年間の授業時間数については、学習指導要領において年間を35週として示され、学校は年度初めに標準時間数が満たされるように時間割を作成し、計画に基づいて授業を実施している。

オンライン学習を実施したことにより、授業時間数自体は標準時間数を満たさないこ

うな現状の課題を解消するため、今後通学区域の検討委員会等を設置して、再編について検討していく考えである。

再質問 旭中学校区統合小学校が開校するのはいつになるのか。保護者からすれば小学校に通学する点でどこの中学校に通学するなど想定している。途中で通学区域を再編すると、中学校と小学校の学区が別になってしまふことがあるため、子どもたちや保護者が混

乱してしまうことになる。市全体のことを鑑み、通学区域の検討委員会の立ち上げとその結果がいつまでに出て完了できるかなどの詳細なスケジュールを併せて伺う。

答 【教育部長】旭中学校区統合小学校の開校時期は、令和7年4月予定である。委員会の立ち上げについては児童生徒、保護者側に立ってスケジュールを立て、今後準備を進めていきたい。

とになるが、時数を満たさないことのみをもって判断するものではないという文科科学省からの通知がある。今後も実態把握を適切に行い、復習や補習等を実施する。

再質問 1月に行われた学力テストの平均が下がっていると言っているが、全体の平均が下がっているのではないのか。

答 【教育部長】学力診断テストの平均は、例年とそれほど大きな変化はないため、全体が下がっているとは言えない。

鉾田市においては、議会の

再質問 問題になるのはその地域の今までの付き合い、PTAの付き合い、その他いろいろな部分も絡んでくると考える。もっと早め早めに手を打ったほうが地域の方が早く対応できると思うので、できる限り早めに通学区域再編をお願いしたいが如何か。

答 【教育部長】今後逆算してスケジュールを立てながら進めていければと考えている。

理解の下、エアコン整備や1人1台の端末整備をはじめ、様々な学習環境の整備を行ってきた。職員の研修を含めて、これまでの積み重ねが成果となって現れ始めているものと考えている。

意見 今頑張れば努力の成果がはつきり出てくる時なのかもしれない。オンライン授業は今後もあつたことなく、引き続き子どもたちの教育や体調管理には十分気を付けて、さらなる高みを目指していただきたい。





亀山 彰

市民のために公正
公平な事業実施を



問 岸田市政になり、事業実施が不公平、不公平に実施していると、昨年11月に行われた市長選挙で岸田市長を批判する声が聞こえた。議会では、入札結果の契約議案が2度にわたり否決になるなど、議会は執行部を信用していないと感じている。各種事業の遂行にあたり、庁内協議を開き市長、副市長をはじめ部長がしっかりとした方針を決めているとは思いますが、

答 市長【(2度の否決を受け) 本当に加すれば、市民や議員も参する場を設けるべきと考える。審議会を設けないのであれば、各種事業の決定過程について、市長がしっかりと説明責任を果たして事業を進めるべきである。事業を進めるのであれば裏づけする根拠を示し、市民に理解してもらえるように説明すべきと考えるが如何か。

要望 事業の実施のなかりはまちづくりだと思っ。緊張に欠ける部分があるのかなと反省している。その中で議員と共に、議員の力を得ながら銚田市を発展させたいという思いである。私も就任5年目に入るので、直すところは直す、直すところは正す、そういう部分を持ちながら、議員の力を借りて反省するところは反省しながら市政運営に携わっていきたいと思う。

50年以上使う大切な施設である。今後の整備予定の旭中学校区統合小学校は時間も多少あるので、これまでの事業実施における反省点を踏まえ、通学路等の周辺整備も考慮し、事業の実施を図りたい。



小沼 勝

サツマイモ基腐病
の対策は



問 サツマイモ基腐病は、沖縄県や鹿児島県で発生が確認されており、防除対策はそれぞれ異なると思うが、本市における感染と疑われる症状の発見と確認方法について伺う。

答 【環境経済部長】現在疑わしい症状が発見された場合は、鹿行農林事務所と連携を図り栽培圃場の現場確認・聞き取り調査を実施している。疑わしい株が確認された場合は検体を採取し、

問 サツマイモ基腐病対策の新規事業について伺う。

答 【環境経済部長】令和4年度予算に約1,700万円を計上している新規事業については、まず大きな項目としてはウイルスフリー苗の購入について助成をしたいと考えている。あとは万が

一病原菌が発見された場合、早期に処理し、封じ込めるために消毒等迅速な対応を図れるような薬剤購入の補助、あるいは市のほうで対応できるような経費も計上している。

再質問 苗木に対して、どの程度の補助を出していくのか伺う。

答 【環境経済部長】1件当たりの上限を設けた上で、3分の1の補助をしていきたいと考えている。



二重作 茂兵衛
生活道路整備事業
の整備状況は



高野 衛
男女共同参画にかか
る女性の参画比率向上



答

【建設部長】4メー
トル未満の現道舗

問 市道の舗装整備な
ど、数多くの現道舗
装を行ってきたと記憶して
いる。現道舗装した場合、
雨水対策などの排水整備
も行われたのか。また地元
区長との合意の結果、現道
舗装をしているはずだが、
舗装した地区からの苦情
がなかったのか。そして令
和3年度において、旭、鉾
田、大洋地区それぞれの道
路を舗装した距離数及び
本数を併せて伺う。

また、苦情等については、
事業そのものに排水整備は

装については、生活道路
整備事業で行っており、
各地区から要望路線を受
け付ける際、整備条件の
中で排水整備は行わない
ということ、隣接地権
者及び地区の同意を得て
実施している。
このようなことから、雨
水排水対策等の附帯工事
を伴わないこととしている
ので、生活道路整備事業の
中では排水整備は実施し
ていない。

再質問

今後、要望を受
け付ける考えは。

行わないとの条件で整備を
行っているため、苦情はな
いものと認識している。
路線数については、令和
元年、2年度に34本を
実施しており、令和3年度
は21路線を整備済みであ
る。地区別では、旭地区が
7本、1,468メートル、鉾
田地区が5本、922メー
トル、大洋地区が9本、
1,733メートルを整備し
た。残り25本を令和4年、
5年度で実施していく予
定である。

答

【市長】生活道路整
備事業については、一
度区切りをつけ、またこ
のような要望がある場合
は、再度実施したいと考
えている。

答

【建設部長】現在は、
当初審議会で付した条件
に合致するものについて、
各地区から募集をしたもの
を実施している。今後の話
はこれからの検討になる
が、次に募集するときも
同じような条件になると
考える。

問

男女共同参画社会
基本法では、男女
共同参画社会の実現を最
重要課題と位置づけ、社
会のあらゆる分野におい
て、男女共同社会の形成
の促進に関する施策の推
進を図ることが重要であ
るとしている。またジェ
ンダー平等の視点に立ち、
全ての人の尊厳を守る
社会をつくる上で、意思
決定や計画の立案の場
に女性の参加が大事なこ
と、今や世界的な主流と
なっている。市の各種審議

答

【総務部長】市の審
議会女性の委員の
割合は、第3次男女共同
参画計画期間において目
標が定められており、計
画の最終年度となる令和
4年度においては、40%と
することを目標としている。
令和3年9月末の時点で

会や委員会、管理職職員
の女性の比率の状況、男
女職員間での賃金格差の
現状と女性委員、女性管
理職員の比率の引上げに
ついて、令和4年度の目
標と方針について伺う。

25・5%であった。
また、女性管理職の割
合引上げに関しては、次
世代育成支援対策及び女
性職員の活躍の推進に関
する特定事業主行動計画
において、令和6年度末で
10%以上を目標としてい
るが、令和3年4月1日
時点で8.5%となっている。
審議会等の委員や管理
職等への女性の登用は、市
の施策に多様な意見を反
映させるために必要な
ものであるが、女性が会
議等へ参加しやすい環
境づくり

提言

法の趣旨に沿っ
て、目標を定め、
実現できるよう市民の意
識向上に向け努力願
いたい。

や審議会委員を選定する
場合の配慮により、今後
も女性委員の割合引上げ
に努める。
市職員においては、管理
職を担える女性人材の育
成に取り組んでいきたい
と考えている。

なお、市職員の男女間
における賃金格差は、初任
給や昇給において差が出
ることはない。





井川 茂樹

閉校小学校跡地の有効利用を



問 小学校の統合事業により小学校跡地が発生する。これらは、市の大切な財産であり有効に活用することは当然である。

人生100年時代と言われる長寿社会に、健康寿命を延ばす、また健康保険事業や介護保険事業の財政負担の軽減にもつながる健康増進や、福祉の向上のための施設を小学校跡地に整備し、有効活用することを検討する考えがあるか伺う。

答 【市長】 小学校跡地は利活用計画に基づき、本市事業、公共的な団体による利活用、または民間事業者等による事業提案型の利活用を進めている。

高齢者等の健康維持や子どもの貧困については、令和4年度の予算編成で、高齢者の低栄養、フレイル、生活習慣病等の重症化を予防し、健康寿命を延伸することで、高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられるよう支援するため、元気な高齢者をサポートする取り組みや子ども食堂を実施する団体への助成などを実施する予定である。

再質問 閉校小学校跡地利用とは別に、そのような問題については必要とされるものは事業化していきたいと考える。

再質問 小学校跡地に高齢者向けのグラウンドゴルフ場や若者向けのサッカー場やテニスコートなどの整備をすることは、健康増進施策として非常に大事である。

小学校は校庭も平で広い上に、鉾田の小学校は比

較的排水も良いので、グラウンドゴルフ場の整備をするのは如何か。

答 【市長】 生涯スポーツには力を入れていきたいと思っている。

とくしゆくの杜である徳宿小学校跡地の校庭でサッカーやグラウンドゴルフができるような状況を1つの案とし、事業化に向けた取り組みをしたいと考えている。

要望 移動距離の問題がある中で、大洋地区、旭地区の整備についても検討されたい。



高埜 栄治

森林環境譲与税を活用した環境保全と地域振興の取り組みは



問 森林環境譲与税を活用して、道路脇森林倒木等の未然防止及び薪ストーブ等で需要のある伐採材等販売による森林等伐採支援システムを構築した経済活動活性化の取り組み、また地元事業者の新たな地域貢献事業としての森林管理の取り組みについて伺う。

答 【環境経済部長】 森林環境譲与税基金の活用については、公益的機能を有する海岸防災林等及び通学路等の森林

整備を進めたい。

再質問 道路脇の空き家の繁茂や倒木も多く、また伐採費用は高齢者にとっては大きな負担になる。例えば大きな倒木を4、5本伐採すると100万円弱の費用も掛るということもある。その基金活用の1つとして「広報ほこた」に掲載があった鉾田地方製材業組合、あるいは市内の薪を作り販売している事業者と組んで積極的に環境整備に取り組みむこと等が良

いと思うが市の考えは。

答 【環境経済部長】 空き家あるいは所有者が県外の方という理由で、道路脇の山林が荒廃している例は多く見られる。所有者不在の場合は、今回の森林環境譲与税基金を利用して、交通等に障害が出ないように対応する必要があると考える。

再質問 令和6年度より森林環境税が私たち国民に賦課される。

ちづくり・地域づくりに還元するという手法については、行政で決定するのは良いが、その仕組みづくりを検討していただきたいが如何か。

答 【環境経済部長】 今後、森林環境譲与税の原資となる森林環境税が徴収されるということで、有効利用を図っていく必要があるので検討していきたい。





土子 勝也

新規就農者への支援
実績及び受入れ体制は



水上 美智子

廃校となった学校の
備品の取り扱いは



問 全国的に新規就農者の確保が難しい中、将来の農業従事者の確保や耕作放棄地の解消にもつながる新規就農者支援事業の実績数について伺う。

答 【環境経済部長】認定新規就農者を対象に市の単独事業として、令和3年度より機械・設備への投資や農地の賃借料を支援している。農地賃借料支援事業については補助率2分の1以内、10アール当たり5、

問 今までの統合により廃校になった学校から出た備品の取り扱いの対応は。また、処分にかかる経費はどのくらいか伺う。

答 【教育部長】閉校した学校の備品等は、貴重な財産なので、有効活用しなければならぬと考えている。これまでに閉校した学校の備品等については、統合小学校の備品として引き続き活用すること、次に教育委員会や他の小中学校での必要性

0000円を上限に、5万円まで補助している。実績は、5名の方に補助金20万8,000円を交付している。

再質問 機械施設等支援事業については補助率3分の1以内で補助上限は30万円となっている。実績は、8名の方に215万5,000円を交付している。

再質問 農業次世代人材投資事業に関する本市の実績について伺う。

答 【環境経済部長】令和3年度事業にお

や要望に沿って活用すること、3番目に市の他部署や市が所管する公共施設等での活用をしてきた。本年度に閉校になる大洋地区の4つの小学校についても、これまでと同様の優先順位により有効活用を考えている。

なお、現在までに備品等の処分費が発生した経緯はない。

再質問 必ず処分するものがあるのかどうか。一切処分費はかかっているという点か。

いては経営開始から3年目まで年150万円、4年目から5年目は年間120万円と、最長5年間で最高690万円の交付となっている。

実績は令和3年度14件で2,235万円の交付となっている。

再質問 積極的に新規就農者を受け入れる体制は整っているのか。今後、やる気のある新規就農者をどのように受け入れるのか。

答 【教育部長】使えるものは使うような形であり、閉校した学校に残っている備品もあるので処分費は発生していない。

再質問 学校の備品を有効に販売、公売、出品して実績を上げていく市町村がある。学校備品という付加価値を、本当に欲しい方に有効利用させることは可能なのか。

答 【教育部長】物品規則に基づき処分する方法を検討している。規則に応じてこれからも行っていく。

答 【環境経済部長】先進的な産地である銚田市に来て就農を希望する方もいる。そのような新規就農者に対し補助事業を紹介し、市内に残って営農するように推進している。

要望 安定した農業生産、野菜農家日本一を目指すためにも、行政として新規就農者で次世代農業を担う若者たちをどんどん受け入れられるような体制を整えて欲しい。

提言 ごみとして廃棄されるものが、本来に欲しい人にとってはその価値、そして廃棄物の排出量削減、処分費用の削減、そして再利用促進。これはSDGsの理念の12、つくる責任と使う責任に当てはまるものではないかと考える。

今後、規則があるということだが、再度教育長を中心に前向きな検討をし、備品の再利用や活用ができるような対応をしていただきたい。



請願審査報告

採択

請願第 04-1 号

高齢者向けアウトドア軽スポーツ施設の整備に関する請願書

【請願内容】

グラウンド・ゴルフやパタンクなどのアウトドア軽スポーツは高齢者の健康維持及び増進に適しており、公的機関が負担する医療費の軽減にも寄与するものである。しかし市の施設は共用となっており極めて使用しづらい状況であることから、高齢者向けアウトドア軽スポーツ施設の公共の専用施設整備を要望するもの。

【審査経過】

厚生文教常任委員会に付託された本請願の審査においては、請願紹介議員より市内シニアクラブは50団体184名が加入している状況や来年度市内でグラウンド・ゴルフの大会が15回開催予定であるなどの説明がありました。

現在、練習に利用している施設について、整備を要望する施設は銚田市全域を考えているのかなどの質疑応答が行われ、委員からは、高齢化社会を楽しむためにも介護予防の観点からも軽スポーツは重要であるため練習場の整備を要望するという本請願の趣旨に賛同するとの意見が述べられました。

審査の結果、本請願は委員会では全会一致で採択となりました。なお、本会議においても全会一致で採択となりました。

市長に対し要望書を提出しました

高齢者向けアウトドア軽スポーツ施設の整備に関する要望書(※一部抜粋)

高齢者にとってスポーツを行うことは、心身の健康と体力の維持・増進だけでなく、仲間とのコミュニケーションの促進や高齢者の生きがいづくり、地域コミュニティの形成につながる事が期待されております。

しかしながら、銚田市内にはいくつかの民間の有料施設はあるようですが、市が整備した専用の施設は無いため、高齢者の軽スポーツに参加する機会は閉ざされております。

いつまでも元気で健やかに生活することは高齢者の切実な願いであります。軽スポーツの実践による体力向上と、人と人との繋がりを持つ機会の創出が高齢者の健康年齢の延伸につながるから、これらを支援する取組は重要な健康増進施策の一つと考えます。

議会としては、今後高齢者が気軽に参加できるアウトドア軽スポーツ施設の整備が早期に実現されることを強く要望いたします。



要望書全文は
こちら



請願等の提出
方法については
こちら

井川 倫士

通学路の安全対策協議の充実を



問

昨年の八街市での通学路事故をうけ、国主導で通学路の総点検を実施した。その後、議会への説明がない。市内の点検結果は。また、スクールバスが何台も通過する危険な通学路について確認したのか伺う。

答

【教育部長】昨年9月29日に関係機関の協力を得て合同点検を実施したところである。この結果、市内全域において新たに21の危険箇所を把握した。

提言

通学路の交通安全プログラムは、

具体的には、見通しのよい道路や幹線道路の抜け道になっていく道路など車の速度が上がりやすい箇所。これまで事故に至らなくてもヒヤリハットの報告があった。なお、スクールバスが複数台通過するような通学路または狭い道路を通過する通学路については、スクールバス運行ルートで把握している。

教育委員会のみが管理しているわけではなく、道路工事を担当している道路建設課も入っている。しかし、道路工事の際の協議が足りていない。交通安全プログラムは、4年ごとの見直しを原則としているが、小学校の統廃合が進む中で、従来の通学路を使わずに下校する小学生が数多くいる。市役所組織の体制の見直しを行い、北茨城市のようにならぶPTAの連絡協議会を加えるか、もしくは統

答

【市長】担当部と一緒に、私も前向きに研究したい。

意見

市長はいつも「子どもは地域の宝」だと話をされている。ぜひ前向きな検討をよろしくお願ひしたい。



令和4年第1回臨時会

2月1日(火) 本会議

- ・開会
- ・会議録署名議員の指名
- ・会期の決定
- ・諸般の報告
- ・市長提出議案説明・質疑・討論・採決
(議案第1号及び第2号)
- ・報告第1号について報告
- ・閉会

令和4年第1回臨時会は、2月1日の1日間の会期で開かれました。

議案は市長から、県独自の新型コロナウイルス感染症対策として低所得ひとり親に対する生活支援特別給付金等に要する経費を増額する一般会計補正予算(第13号)及び認定こども園建設工事の請負契約締結の議決を求めるため計2件が提出されました。今臨時会では、工事請負契約の締結が可否同数により議長裁決で否決になり、補正予算については全会一致で可決されました。



◎認定こども園

工事請負契約を否決

主な討論

議案第2号 工事請負契約の締結について

鉾田市立認定こども園建設工事は令和3年第2回定例会において、落札率の高さの指摘があり否決している経過がある。

市の落札率の高止まりについて複数の市民からも疑念を持たれているような状況であり、今回の落札率も98.8%と非常に高く、市民の疑念を払拭する結果ではなかったことから反対。

反対討論

賛成討論

認定こども園については、公立保育園、幼稚園の園舎の老朽化により建て替えが必要となっている。懸念される通園の安全については、これまでの児童の徒歩通学で交通事故がなかったことや、今後認定こども園での保護者の送迎に支障がないよう、駐車場スペース89台分を確保し、安全対策を実施することになっており、子どもたちの成長を促す充実した施設の建築工事の契約と理解し賛成。

各議員の賛否が分かれた議案等

会議名	議案等	議員名																討論		採決結果		
		土子勝也	羽成洋一	鬼澤治男	高埜栄治	井川倫士	亀山彰	二重作茂兵衛	小沼勝	根寄真	水上美智子	入江晃	岩間勝栄	井川茂樹	米川宗司	山口徳	田口清一	堀田正衛	高野衛		※議案等について	賛成
第1回臨時会	第2号 工事請負契約の締結について (鉾田市立認定こども園建設工事)	●	●	○	●	●	欠	●	●	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	高野	小沼	否決

※可否同数のため議長裁決 ○：議案等に対して賛成 ●：議案等に対して反対 退：退席 欠：欠席 除：除斥

全会一致で可決した議案等 / 報告を要する案件

会議名	議案等	
第1回臨時会	第1号	令和3年度鉾田市一般会計補正予算(第13号)
	報告第1号	専決処分事項の報告について 損害賠償の額の決定及び和解について



令和3年度議会報告会開催報告

令和3年度の議会報告会は、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、初の試みとなる「録画配信」で行いました。また、意見交換会を行わないことから議会に対する意見を募集しましたが、残念ながら届いた意見はありませんでした。

録画配信は、下記のとおり配信しておりますので、是非ご覧ください。

■配信場所：銚田市議会 HP 内議会中継ページ

- ①「銚田市議会 配信」で検索
- ②銚田市議会 スマート中継を選ぶ
- ③令和4年のページ 令和3年度議会報告会を選ぶ



こちらから直接
報告会配信ページへ飛ぶことができます

■議会報告会の撮影風景とあわせて報告内容をご紹介します。



1. 議長あいさつ

岩間議長から令和3年度に行った議会ICT化の説明や当議会の近況についての報告



3. 議会報告 ②各常任委員会所管事務報告

亀山総務企画常任委員長から令和3年中に開催された総務企画常任委員会の報告



5. 議会報告 ②各常任委員会所管事務報告

小沼厚生文教常任委員長から令和3年中に開催された厚生文教常任委員会の報告



2. 議会報告 ①議会活動報告

根寄議会運営委員長から令和3年中の議会活動報告や令和4年第1回定例会の報告



4. 議会報告 ②各常任委員会所管事務報告

高埜経済建設常任委員長から令和3年中に開催された経済建設常任委員会の報告



6. 副議長あいさつ

二重作副議長から今回の報告会についての総括

今後も開かれた議会を目指していきます。



掲載写真募集!!

あなたの写真を議会だよりに掲載してみませんか?

■写真のテーマ『発見! 魅力ある鉾田の風景』

(例 北浦などの水辺の風景、花いっぱいな風景 など)

■申込方法

下記の必要事項を明記のうえ、議会事務局まで画像データ持参またはメール(gikai@city.hokota.lg.jp)でお申し込みください。

- ・氏名・住所・電話番号・写真撮影場所(〇〇地区など)
- ・写真のタイトル(20字以内)

※団体名(〇〇クラブなど)も記載希望の方は、そちらも明記ください。

※掲載スペースの関係上写真は横向き。メールでの画像データはJPEG形式で6MB以内。

■注意事項

画像等の返却はできません。また、人物等を含む写真の場合は肖像権の侵害等が生じないように、事前に被写体の承諾を得たうえで申し込みください。



塔ヶ崎十一面観世音への参拝風景

写真提供: 小沼 博

傍聴者の声

インターネット配信を視聴して



造谷地区
曾我部 尚親

令和4年第1回定例会を録画配信で自宅から傍聴しました。

録画配信でも緊張感のある雰囲気伝わり、各議員が市民の身近な問題点から市の事業や取り組みまで様々な問題を市長に対して真剣に質問している姿を拝見でき、議員は市民の代弁者であると心強く感じました。

これからも議員の方には私たちの声に耳に傾け、その声を市に届けていただき、執行部と協力しあって、よりよい鉾田市にしていだければと思います。

令和4年第2回定例会の予定

日	月	火	水	木	金	土
5/29	30	31	6/1	2 本会議 (開会)	3	4
5	6	7 一般質問	8 一般質問	9 一般質問	10	11
12	13 常任 委員会	14 常任 委員会	15 常任 委員会	16	17 本会議 (閉会)	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	7/1	2

※日程は変更になる場合があります。

令和4年第1回定例会延べ傍聴者数 26名
議会映像配信視聴数 481アクセス
(令和4年3月1日~令和4年4月10日)

編集委員

- 委員長 井川 倫士
- 副委員長 鬼澤 治男
- 委員 入江 晃 水上 美智子
- 亀山 彰 土子 勝也

議会を傍聴してみませんか!

次回の定例会は

6月2日(火)~

開会は午前10時です

事前の予約は不要ですので、市役所3階事務局前にお越しいただき、傍聴の受付をしてください。
※日程は変更になる場合があります。

